



2023年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ
 コード番号 6264 URL <https://www.marumae.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 下舞 毅 TEL 0996-68-1140
 定時株主総会開催予定日 2023年11月22日 配当支払開始予定日 2023年11月24日
 有価証券報告書提出予定日 2023年11月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年8月期の業績（2022年9月1日～2023年8月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期	6,868	△20.0	859	△63.6	789	△66.7	706	△61.1
2022年8月期	8,585	59.9	2,361	95.6	2,366	97.2	1,817	101.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年8月期	55.92	—	9.6	6.5	12.5
2022年8月期	142.58	—	26.7	21.2	27.5

（参考）持分法投資損益 2023年8月期 一百万円 2022年8月期 一百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年8月期	11,612	7,473	64.4	591.25
2022年8月期	12,552	7,299	58.1	578.06

（参考）自己資本 2023年8月期 7,473百万円 2022年8月期 7,299百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	2,252	△1,489	△286	3,496
2022年8月期	2,227	△1,744	8	3,011

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年8月期	—	22.00	—	26.00	48.00	610	33.7	9.0
2023年8月期	—	18.00	—	18.00	36.00	455	64.4	6.2
2024年8月期(予想)	—	10.00	—	20.00	30.00		94.8	

3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,400	△43.4	△82	—	△160	—	△113	—	△8.94
通期	7,000	1.9	680	△20.9	562	△28.8	400	△43.4	31.64

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年8月期	13,053,000株	2022年8月期	13,053,000株
2023年8月期	412,494株	2022年8月期	426,051株
2023年8月期	12,635,790株	2022年8月期	12,743,645株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財務状態に関する分析（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財務状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
5. その他	14
(1) 役員の異動	14
(2) 生産、受注及び販売の状況	14

1. 経営成績・財務状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されたことから景気は緩やかに回復しているものの、円安の進行やウクライナ情勢の長期化を背景とした原材料・エネルギー価格の高騰などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主な販売分野である半導体分野におきましては、サーバー設備投資の停滞やパソコン等のコロナ特需の反動もあり、需要の減少が顕著になりました。

FPD分野におきましても、テレビ、パソコン、スマートフォンの全分野で需要が落ち込んだことを原因として、液晶と有機ELともに需要が停滞しました。

このような市場環境のもと、半導体分野では第2四半期途中までは豊富な受注残をこなしながら好調に推移しましたが、第3四半期以降は顧客に積みあがった部品在庫の調整がおこり、急激に受注と売上が減少しました。

FPD分野では、市場が停滞する中でもEBWを活用し、低調ながらもOLED向けの受注と生産を行いました。その他分野におきましては、太陽電池製造装置部品の受注があり大きく伸びました。

費用面につきましては、生産能力増強に伴う減価償却費の増加が発生いたしました。また、稼働率の低下に伴い棚卸評価損140百万円の増加が発生いたしました。さらに、当事業年度取得分の新規設備に遊休設備が発生したことに伴い、営業外費用で70百万円の減価償却費が発生いたしました。

なお、設備投資と人材採用に関連した、鹿児島県と出水市から合計211百万円の補助金の支給が決定しており特別利益に計上いたしました。

これらの結果、当事業年度の業績は、売上高が6,868百万円(前年同期比20.0%減)、営業利益は859百万円(前年同期比63.6%減)、経常利益は789百万円(前年同期比66.7%減)、当期純利益は706百万円(前年同期比61.1%減)となりました。

なお、当社は精密部品事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(次期の見通し)

当社の主な販売分野である半導体分野におきましては、スマートフォンやパソコンなどの最終需要の低迷が続いており、製造装置につきましても、部品の在庫調整は進みながらも装置需要の低迷が長引く見通しです。現時点では、2024年8月期第2四半期までは停滞が続き、特に第1四半期は部品在庫調整の影響が残る厳しい事業環境を予想しております。その後、2024年第3四半期以降につきましては、一部ロジック向けの計画に装置納入先送りの動きもありますが、DRAM向けに投資再開の計画が出始めるなど市場環境の改善と、新規顧客からの受注本格化による改善を見込んでおります。また、市場環境は停滞しながらも、新規顧客と既存顧客からは非常に多くの試作品製造を受注しており、市場回復期の量産品受注拡大に向けた取り組みが進んでおります。

FPD分野におきましては、液晶向けでは一部地域のテレビ向けのパネル需要に一部回復感が出ておりますが、新規設備投資の回復見通しはたっておりません。有機EL向けではG6およびG8サイズの設定投資が進行中で、前期に比べると改善傾向が続く見通しです。

その他分野におきましては、太陽電池向けの装置市場の好調さは持続する見通しではありますが、中国向けの案件であることもあり受注には不安定さがあるため予算化しにくい状態です。足元では顧客からの強い引き合いはありながらも一部案件のみを予算に織り込んでおります。

設備投資につきましては、前期までに投資を行った設備の稼働率が停滞していることもあり、10億円程度の設備投資にとどめております。当期の設備投資額には社員食堂などの社員満足度向上に資する投資や自社消費用太陽光パネルの投資も含んでいるほか、一部将来を見据えた開発投資を行います。費用につきましては、減価償却が進んだことで製造の減価償却費は前期より若干減少する8.97億円を見込んでおります。また、労務費につきましては、派遣労務費の減少と、業績連動賞与の抑制により14.8億円へと減少する見通しです。販売管理費につきましては、ほぼ前期並みの7.4億円を想定しております。なお、前期に続き営業外費用で遊休設備の減価償却費が62百万円程度発生する見通しです。

以上の状況から、次期見通しにつきましては、売上高は7,000百万円、営業利益は680百万円、経常利益は562百万円、当期純利益は400百万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べて940百万円減少し、11,612百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて1,143百万円減少し、5,448百万円となりました。これは主に売上高減少に伴う売掛金の減少(前事業年度差817百万円減)、電子記録債権の減少(同685百万円減)、棚卸資産の減少(同249百万円減)等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて202百万円増加し、6,163百万円となりました。これは主に機械及び装置の取得等による増加(同299百万円増)、建物の増加(同5百万円増)、建設仮勘定の減少(同119百万円減)等によるものであります。

(負債)

当事業年度の負債総額は、前事業年度末に比べて1,115百万円減少し、4,138百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて1,339百万円減少し、1,165百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少(同527百万円減)、未払金の減少(同302百万円減)、前受金の減少(同245百万円減)、新規借入による1年以内返済予定の長期借入金の増加(同47百万円増)等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて223百万円増加し、2,973百万円となりました。これは主に長期借入金による増加(同225百万円増)、退職給付引当金の増加(同11百万円増)等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産合計は、前事業年度末に比べて174百万円増加し、7,473百万円となりました。

これは主に、配当金555百万円の支払いに対し、当期純利益706百万円の計上により利益剰余金が150百万円増加、自己株式の処分等により23百万円増加したことによるものであり、この結果、自己資本比率の割合は64.4%(前事業年度は58.1%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,496百万円となり、前事業年度末と比較して484百万円増加しております。

主な要因は、営業活動によって獲得した2,252百万円のキャッシュ・フロー及び、有形固定資産の取得等を行った投資活動によって支出した1,489百万円のキャッシュ・フロー並びに長期借入金の返済等の財務活動により支出した286百万円のキャッシュ・フローによるものであります。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2,252百万円(前年同期は2,227百万円の獲得)となりました。これは主に税引前当期純利益997百万円、減価償却費1,040百万円を計上したこと、売上債権の減少による資金の増加1,506百万円、棚卸資産の減少による資金の増加249百万円、その他流動負債の減少410百万円、法人税等の支払額817百万円、仕入債務の減少143百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,489百万円(前年同期は1,744百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,484百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、286百万円(前年同期は8百万円の獲得)となりました。これは長期借入れによる収入900百万円、長期借入金の返済による支出627百万円、配当金の支払額555百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2023年 8月期
自己資本比率(%)	63.7	64.2	64.9	58.1	64.4
時価ベースの自己資本比率(%)	138.1	127.4	263.3	209.2	196.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.5	2.0	2.2	1.5	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	56.1	66.3	65.2	108.8	95.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、営業活動キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元につきましては、重要な経営施策の一つとして位置づけています。

今後の利益配分に関しましては、長期的な視野に立った投資の実施とともに、経営成績及び財務状況を勘案しつつ、収益性に基づく利益配分を目指し、配当金の計算は、配当性向の考えを取り入れております。なお、中期的な配当性向の目途といたしましては、現中期事業計画の期間中(2023年8月期から2026年8月期)は、35%以上を目途とすることを目標としております。また、最終損益で損失を計上しない限りは、通年で最低20円(最低上期10円、期末10円)の安定配当を行う方針としております。

また、次期につきましては、中間配当10円、期末配当20円の合計30円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社は、子会社及び関連会社を有しておりませんので、該当事項はありません。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当事業年度 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,011,795	3,496,246
受取手形	8,001	—
売掛金	1,284,632	467,109
電子記録債権	1,200,815	515,384
製品	16,152	15,583
仕掛品	1,027,314	769,950
原材料及び貯蔵品	19,256	27,502
前払費用	17,074	23,779
その他	12,102	134,920
貸倒引当金	△5,241	△2,085
流動資産合計	6,591,903	5,448,393
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,417,374	2,546,328
減価償却累計額	△666,652	△790,423
建物(純額)	1,750,722	1,755,905
構築物	163,992	188,604
減価償却累計額	△78,082	△88,532
構築物(純額)	85,910	100,071
機械及び装置	6,986,945	8,151,832
減価償却累計額	△4,015,360	△4,880,536
機械及び装置(純額)	2,971,585	3,271,296
車両運搬具	108,606	108,606
減価償却累計額	△97,597	△103,357
車両運搬具(純額)	11,008	5,248
工具、器具及び備品	66,177	72,213
減価償却累計額	△47,184	△57,184
工具、器具及び備品(純額)	18,993	15,028
土地	766,549	782,004
リース資産	30,006	30,006
減価償却累計額	△3,496	△7,958
リース資産(純額)	26,510	22,048
建設仮勘定	126,137	6,190
有形固定資産合計	5,757,418	5,957,794
無形固定資産		
ソフトウェア	38,814	23,238
特許権	—	3,047
その他	7	—
無形固定資産合計	38,822	26,285

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当事業年度 (2023年8月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000	7,000
出資金	111	101
長期前払費用	1,155	—
繰延税金資産	155,845	171,760
その他	690	690
投資その他の資産合計	164,801	179,551
固定資産合計	5,961,042	6,163,631
資産合計	12,552,945	11,612,024
負債の部		
流動負債		
買掛金	331,972	188,585
1年内返済予定の長期借入金	559,512	607,132
リース債務	4,276	4,352
未払金	353,964	51,941
未払費用	226,957	141,966
未払法人税等	527,417	—
前受金	328,035	82,966
預り金	10,954	14,206
前受収益	245	245
受注損失引当金	32,200	29,500
株式報酬引当金	16,000	24,000
その他	113,161	20,249
流動負債合計	2,504,697	1,165,146
固定負債		
長期借入金	2,664,182	2,889,550
長期リース債務	22,342	17,990
退職給付引当金	48,179	59,871
資産除去債務	1,069	1,069
受入保証金	2,700	2,700
その他	10,685	1,934
固定負債合計	2,749,158	2,973,116
負債合計	5,253,856	4,138,263
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,157	1,241,157
資本剰余金		
資本準備金	1,125,157	1,125,157
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	825,530	831,699
資本剰余金合計	1,950,687	1,956,856
利益剰余金		
利益準備金	14,112	14,112
その他利益剰余金		
圧縮積立金	7,923	3,961
繰越利益剰余金	4,643,567	4,798,280
利益剰余金合計	4,665,603	4,816,354
自己株式	△558,359	△540,607
株主資本合計	7,299,089	7,473,761
純資産合計	7,299,089	7,473,761
負債純資産合計	12,552,945	11,612,024

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
売上高	8,585,027	6,868,463
売上原価		
製品期首棚卸高	15,410	16,152
当期製品製造原価	5,445,023	5,342,315
合計	5,460,433	5,358,468
他勘定振替高	37,363	75,843
貸貸原価	19,954	17,949
製品期末棚卸高	16,152	15,583
売上原価	5,426,871	5,284,990
売上総利益	3,158,156	1,583,472
販売費及び一般管理費		
役員報酬	116,340	114,445
給料及び手当	200,470	184,106
退職給付費用	5,865	2,185
株式報酬費用	15,991	31,997
減価償却費	25,346	23,825
支払手数料	74,915	84,446
租税公課	56,888	41,940
貸倒引当金繰入額	1,704	△3,156
研究開発費	137,156	84,498
その他	161,869	159,696
販売費及び一般管理費合計	796,548	723,986
営業利益	2,361,607	859,486
営業外収益		
受取利息	49	125
受取配当金	1	1
為替差益	22,090	5,250
受取保険金	1,969	6,747
業務受託料	4,151	14,283
スクラップ売却益	629	4,695
その他	4,363	3,636
営業外収益合計	33,252	34,740
営業外費用		
支払利息	19,755	23,570
減価償却費	—	70,932
その他	8,335	10,611
営業外費用合計	28,091	105,114
経常利益	2,366,768	789,112
特別利益		
補助金収入	66,546	211,037
特別利益合計	66,546	211,037
特別損失		
減損損失	—	2,280
固定資産除却損	418	211
特別損失合計	418	2,491
税引前当期純利益	2,432,896	997,658
法人税、住民税及び事業税	661,186	306,992
法人税等調整額	△45,309	△15,914
法人税等合計	615,876	291,077
当期純利益	1,817,019	706,580

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)		当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		1,570,722	26.6	1,140,943	22.4
II 労務費		1,571,216	26.6	1,475,987	29.0
III 経費		2,760,157	46.8	2,468,020	48.5
当期総製造費用	※	5,902,096	100.0	5,084,951	100.0
期首仕掛品棚卸高		570,241		1,027,314	
合計		6,472,337		6,112,266	
期末仕掛品棚卸高		1,027,314		769,950	
当期製品製造原価		5,445,023		5,342,315	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算によっております。

(注) ※ 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
外注加工費 (千円)	1,305,702	853,736
減価償却費 (千円)	710,621	927,838
受注損失引当金繰入額 (千円)	△3,846	△2,700

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本										純資産 合計
	資本金	資本 剰余金			利益剰余金				自己 株式	株主資本 合計	
		資本準 備金	その他資 本剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計			
						圧縮 積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,241,157	1,125,157	813,184	1,938,342	14,112	11,885	3,283,609	3,309,607	△161,971	6,327,134	6,327,134
当期変動額											
剰余金の配当							△461,023	△461,023		△461,023	△461,023
圧縮積立金の取崩						△3,961	3,961	-		-	-
当期純利益							1,817,019	1,817,019		1,817,019	1,817,019
自己株式の取得								-	△400,033	△400,033	△400,033
自己株式の処分			12,345	12,345				-	3,646	15,991	15,991
当期変動額合計	-	-	12,345	12,345	-	△3,961	1,359,958	1,355,996	△396,387	971,954	971,954
当期末残高	1,241,157	1,125,157	825,530	1,950,687	14,112	7,923	4,643,567	4,665,603	△558,359	7,299,089	7,299,089

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本										純資産 合計
	資本金	資本 剰余金			利益剰余金				自己 株式	株主資本 合計	
		資本準 備金	その他資 本剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計			
						圧縮 積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,241,157	1,125,157	825,530	1,950,687	14,112	7,923	4,643,567	4,665,603	△558,359	7,299,089	7,299,089
当期変動額											
剰余金の配当							△555,829	△555,829		△555,829	△555,829
圧縮積立金の取崩						△3,961	3,961	-		-	-
当期純利益							706,580	706,580		706,580	706,580
自己株式の取得								-	△76	△76	△76
自己株式の処分			6,168	6,168				-	17,828	23,997	23,997
当期変動額合計	-	-	6,168	6,168	-	△3,961	154,712	150,750	17,752	174,671	174,671
当期末残高	1,241,157	1,125,157	831,699	1,956,856	14,112	3,961	4,798,280	4,816,354	△540,607	7,473,761	7,473,761

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,432,896	997,658
減価償却費	823,698	1,040,546
減損損失	—	2,280
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,704	△3,156
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△3,846	△2,700
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	15,991	31,997
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,927	11,692
受取利息及び受取配当金	△50	△126
受取保険金	△1,969	△6,747
支払利息	19,755	23,570
為替差損益(△は益)	△15,400	△8,407
固定資産除却損	418	211
売上債権の増減額(△は増加)	△812,218	1,506,458
棚卸資産の増減額(△は増加)	△464,845	249,686
仕入債務の増減額(△は減少)	82,701	△143,386
未収消費税等の増減額(△は増加)	253	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	111,814	△93,286
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,290	△112,218
その他の流動負債の増減額(△は減少)	404,445	△410,483
その他	△6,235	3,350
小計	2,616,332	3,086,938
利息及び配当金の受取額	50	126
利息の支払額	△20,471	△23,931
保険金の受取額	1,969	6,747
法人税等の支払額	△369,914	△817,635
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,227,966	2,252,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,735,722	△1,484,537
無形固定資産の取得による支出	△8,942	△4,974
出資金の回収による収入	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,744,664	△1,489,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,400,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△527,012	△627,012
自己株式の取得による支出	△400,033	△76
配当金の支払額	△462,510	△555,336
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,369	△4,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,074	△286,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,400	8,407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	506,776	484,451
現金及び現金同等物の期首残高	2,505,018	3,011,795
現金及び現金同等物の期末残高	3,011,795	3,496,246

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書関係)

前事業年度において、「販売費及び一般管理費」の「その他」に表示しておりました「支払手数料」は、販売費及び一般管理費の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より区分掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「販売費及び一般管理費」の「その他」に表示していた236,785千円は、「支払手数料」74,915千円、「その他」161,869千円として組み替えております。

前事業年度において、「営業外収益」の「その他」に表示しておりました「受取保険金」及び「スクラップ売却益」は、営業外収益の100分の10を超えたため、当事業年度より区分掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた6,961千円は、「受取保険金」1,969千円、「スクラップ売却益」629千円、「その他」4,363千円として組み替えております。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントであり、区分すべき製品及びサービスの区分が存在しないため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
日本発条株式会社	2,868,350	精密部品事業
東京エレクトロン宮城株式会社	1,913,608	精密部品事業
東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ株式会社	924,785	精密部品事業

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントであり、区分すべき製品及びサービスの区分が存在しないため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
日本発条株式会社	2,104,807	精密部品事業
コアテクノロジー株式会社	1,335,126	精密部品事業
東京エレクトロン宮城株式会社	1,202,309	精密部品事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

当社は、単一セグメントであるため、報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
1株当たり純資産額	578円06銭	591円25銭
1株当たり当期純利益金額	142円58銭	55円92銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)	当事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)
当期純利益金額(千円)	1,817,019	706,580
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	1,817,019	706,580
期中平均株式数(株)	12,743,645	12,635,790

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

重要な会計方針、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、キャッシュ・フロー計算書、金融商品、有価証券、退職給付、税効果会計、資産除去債務、関連当事者情報に関する注記事項については、決算短信における開示の重要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) 生産、受注及び販売の実績

①生産実績

当事業年度の生産実績を製品分野別に示すと、次のとおりであります。

製品分野別の名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
半導体製造装置関連部品	4,598,100	71.4
F P D製造装置関連部品	774,910	50.4
その他	1,374,366	308.7
合計	6,747,376	80.1

(注)金額は販売価格によっております。

②受注状況

当事業年度の受注実績を製品分野別に示すと、次のとおりであります。

製品分野別の名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
半導体製造装置関連部品	3,346,621	47.6	659,381	35.7
F P D製造装置関連部品	761,553	52.1	433,537	97.0
その他	1,059,571	151.3	8,139	2.5
合計	5,167,747	56.2	1,101,059	42.1

(注)金額は販売価格によっております。

③販売実績

当事業年度の販売実績を製品分野別に示すと、次のとおりであります。

製品分野別の名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
半導体製造装置関連部品	4,534,063	71.0
F P D製造装置関連部品	774,910	50.2
その他	1,559,489	236.3
合計	6,868,463	80.0